



錦城高校新聞 題字 井口 文章 再刊 第253号 印刷・発行 錦城高等学校新聞委員会 編集室 2018

みんなでつくる 錦城高校新聞

一面：錦城生の自転車運転に対する意識を調査
二面：冬も大活躍！ 部活特集
錦城生のおなまええっ！

# ルールを守ろう、自分のために

## 安全運転で自転車事故を防ぐ

自転車通学の人が約3〜4割いる錦城高校。通学時など自転車の危険な運転が見られる。そこで今回、錦城生の自転車利用の現状、そして正しい自転車の運転について調査した。



自転車で下校する錦城生。下校直後は自転車が混み合う

※注1…3年以内に法律で定められた危険行為を2回以上繰り返すと、公安委員会から三時間の自転車運転者講習の受講命令がされる制度。
※注2…右折する際に、交差点に入ったまま直進し、渡った先の車線方向を変え、直進すること。

錦城生、自転車利用の現状
錦城生の自転車に対する意識を調べるために、自転車通学の1・2年生56人にインタビューをした。

音楽を聴きながらの走行は？
違反でない 21%
違反 79%

違反行為をしたことは？
ない 16%
ある 84%

自転車事故を起こしたことは？
ない 32%
ある 68%

錦城生の自転車運転は危険と思う？
いいえ 46%
はい 54%

## こだいら駅伝、冬空の下で激走

錦城から陸上部と先生参加

2月4日(日)に第38回こだいら市民駅伝大会が開催された。小平市内の学校、企業など138チームが参加し、風もなく穏やかな気候の中で熱い戦いを繰り広げた。錦城からは陸上部男女各2チームずつ、男性教員チームが3チーム参加。



必死の思いでたすきを繋ぐ

陸上部の男子Bチームの小川昂彦くん(1F)と女子Bチームの渥海鈴菜さん(1B)に話を聞いた。

1年生も大活躍中！
陸上部の男子Bチームの小川昂彦くん(1F)と女子Bチームの渥海鈴菜さん(1B)に話を聞いた。

自転車安全利用五則
1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を走行
3. 歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
5. 子どもはヘルメットを着用

パンフレットも制作し、事故防止に努めている(小平警察提供)
事故防止のために、最低限「自転車安全利用五則」(左上図を参照)は守ってほしいと伊勢さん。

調査結果の円グラフと表
Q.音楽を聴きながらの走行は？
Q.違反行為をしたことは？
Q.自転車事故を起こしたことは？
Q.錦城生の自転車運転は危険と思う？

## ダンス部、冬の舞台で舞い踊る

2月24日(土)にダンス部ウィンターステージが行われた。開演の10分以上前からホール内で待っている人も多く、席が足りなくなる程の観客が詰めかけた。



早変わり衣装で観客を驚かせた2年女子のダンス
開幕直前にステージからダンス部の掛け声が聞こえ、会場の熱気が高まった。

利用五則「守って安全に」
伊勢さんによると、一番多い違反行為はイヤホンをつけての運転で、信号無視や一時不停止も多いと話す。

むらさき草
「鶏が先か、卵が先か」という有名な命題がある。先に世界に存在したのは卵なのか鶏なのか。



# 五輪にも負けない! 部活大躍進

3学期に入ってから、様々な部活が活躍している。今回編集部では、女子フットサル部・軽音楽部・ダンス部・映画研究部・将棋部にこれまでの道のりや感想、そして大盛況の現場取材した。



部活で将棋を指す池崎さん

1月26日(金)、27日(土)に開催された第26回全国高等学校文化連盟将棋新人大会に出場した池崎可南子さん(2E)。今大会では1日目に4勝以上すること2日目に勝ち進むことができる。池崎さんは惜しくも3勝2敗で2日目に残ることができず、124人中60位という結果に終わった。

負けた対戦のうち、元優勝者との対戦には特に力の差を感じてしまったという。この春の大会の団体戦に向けて人を集めたいという「団体戦」に一緒に出場してくれる部員を募集中です! 現在女子が少ないので特に女子部員! と入部を呼びかけた。(棟)

## 将棋部全国大会で健闘

結果について「悔しいです。もっと努力しないとけないな」と思いました。でも自分なりに実力以上の力は出せたと思います」と振り返った。今回の全国大会に出場するまでには色々な人の支えがあったそうだ。大会前に、将棋の強い宮崎先生がよく相手をしてくれたことや、部員が研究をしてくれたことに感謝の思いを述べた。それらに対しての感謝を忘れず、結果で恩返しをするために今以上に実力をつけたいと話し「個人戦も頑張りますが、団体戦にも力を入れています」と意気込んでいる。

## ダンス部本選出場

1月28日(日)に開催された日本工学院第21回高校生ダンスコンテストの予選通過したダンス部。部長の大山明日香さん(2H)と大会係の庄司美生さん(2F)に話を聞いた。ダンス部では顧問の先生の「選ばれたメンバー」に選ばれるという方針があり、大会のためにメンバーを選抜することはしていない。そのため2年生全員で大会に挑んでいる。毎日の練習では、大会に向けて団結力を高めるために大会係だけでなく、全員が順番に振りつけの確認をしている。2年生の半分はダンス未経験者で、経験者との大会への意識の差を埋めるのが大変だったそう。

「この代でよかった」と話す2人

## 軽音楽部 他校と交流ライブ

2月11日(日)富士見中学校高校軽音部と共に本校の軽音部がホールにて合同ライブを行った。今回のライブでは富士見中学校高等学校から中学生も参加したが、両高校が遠慮無く入り混じり大きな盛り上がりを見せた。トップバッターは錦城の「MERCURY」。人気アニメ「よりぬき銀魂さん」のオープニングテーマでもある「[EIP]」の「カーニバル」を演奏した。最初の曲であるにも関わらず観客全員が声合わせ「カーニバル」と叫んだ。富士見中学校高等学校の「天使だもん」は「マキシマムザホルモンの『F』」と「Beat's People」を演奏。ポーカーは中学生ながら迫力のある盛り上がりだった。(巴)

## 映画研究部、関東で最優秀賞

1月28日(日)の第15回関東地区放送コンテストが行われた。ビデオメッセージ部門で映画研究部が「戦争と南秋津の平和観音像」で最優秀賞を獲得した。作品で取り上げたのは、小侯権次郎さんとその息子の小侯光明さん。権次郎さんは戦中に墜落したB29爆撃機に搭乗し、東村山に平和観音像を建てた方だ。光明さんは権次郎さんの意志を継ぎ、乗組員の遺族を監督の奥村太くん(2H)は「戦時中の話はデリケートなため、失礼のないように入念な下調べをした。取材の際には相手の話を聞いて当時の様子を教えてもらうことを意識したそう。奥くんは「この作品を多くの人に知ってもらって、戦争について考えてもらいたいです」と作品のこれからを語った。(紅)

## 女子フットサル部、都で初の準優勝

28日(日)に行われた第5回東京都女子ユースフットサルフェスティバルで準優勝した。創部以来初の快挙に、部長の丸山梨紗さん(2B)と副部長の菊田愛佳さん(2A)は「嬉しい」と口を揃えた。菊田さんは本日に勝つとは思ってなかったと驚いたそう。今年度、顧問の先生が変わったフットサル部。ドリブル練習に特に力を入れたり個人技を上げたりするなど、今までにやっていたこと、今更にして全面的なレベルアップを図ったという。昨年の秋には、全国大会進出がなかった試合で、代替わりした試合で、代わり初めの負けを経験した。落ち込んでしまったことでもなく、切り替えられず大変だったそうだが、その時の経験のおかげで、今大会は不利な状況でも諦めずに戦うことができた。菊田さんは「通年リーグで全勝優勝」。2月26日(日)には通年リーグ最後の試合で勝利し、全勝優勝を果たした。(鴉)

## 優しい緑で心の癒しを

昼休み、購買や食堂を利用する生徒で賑わう食堂。その入り口近くのテーブルや椅子が並ぶスペースに観葉植物が置かれていることに皆さんはお気づきだろうか。観葉植物のレンタル業務を行っている社員の篠田さんは10年前、新校舎に建て替えられた頃から1ヶ月に2回の頻度で錦城を訪れ、植物の交換や手入れなどを行っている。植物は季節に合うものを選んでという。本社に持ち帰った植物は必要なケアを施してから再びレンタルするそうだ。ららばーとなど近隣の大手商業施設などにも観葉植物を提供している。気がつかないうちに心を癒やしてくれる緑。普段はあまり目にも留めないかもしれないけれど、ちょっと気にかけてみよう。(湊)



植物の入れ替え作業をする篠田さん

## 同じ名前何人いる?

1年男子	1年女子
1 ゆうすけ 7人	1 まい 5人
2 こうたろう 4人	2 しおり 4人
3 こうへい 4人	3 ちひろ 4人
	4 なお 4人
	5 なつみ 4人
	6 はるか 4人
	7 ももか 4人

2年男子	2年女子
1 ゆうき 9人	1 りさ 7人
2 しょうた 6人	2 まなみ 6人
3 ゆうた 6人	3 みづき 6人
4 たいせい 4人	4 あやか 5人
5 なおき 4人	5 はるか 5人
6 ゆうと 4人	
7 りょうた 4人	

3年男子	3年女子
1 ゆうき 9人	1 かな 5人
2 たくみ 7人	2 ちひろ 5人
3 かずき 5人	3 ゆうか 5人
	4 さき 4人
	5 さくら 4人
	6 みずき 4人
	7 りさ 4人

3学年男子合計	3学年女子合計
1 ゆうき 18	1 ちひろ 11
2 ゆうすけ 13	2 はるか 11
3 ゆうた 12	3 あやか 11
	4 りさ 11
	5 ゆうか 11
	6 まい 9

## 小平ブランドめぐり

小平市は「ユウキ」のつく名前が多い。99年「ユウ」では84人もいます。また、「サクラ」が1つ。合わせて全体の約23%。また、「ア」や「ユ」は響きが良い、また「リク」は、2001年1、2年生が生まれた年にも1位になった名前。「リク」は4位になった名前です。また、最近「いわしわネーム」(昔から馴染みのある古風な名前)も増えています。このように名前の流行は繰り返されているといっても過言ではないようです。(藤)

## こだいら食い倒れ

今回のこだいら食い倒れは、小平市から電車まで3駅、鷹の台駅の目の前にある老舗「ドリアン洋菓子店」です! 認定品は小平産の新鮮なブルーベリーをふんだんに使った「ブルーベリーバームクーヘン」。30年前からこの店を営んでいる一方、口に入れると生地がほろほろと崩れ、同時にブルーベリーのさわやかな風味が口いっぱいに広がります。つくるときはブルーベリーから出る水分が生地をより柔らかくしてしまうため、焼くときにとても気を使うそうです。2年以上前から販売している中で、お土産などで特に人気の商品だそうです。小平市民に絶えず愛されるこの「ブルーベリーバームクーヘン」、是非ご賞味ください!! (巴)

## 大会報告

ダンス部 1月28日(日)第21回高校生ダンスコンテスト「DANCE IN MOTION 2018 spring」本戦出場

新聞委員会では大会報告を募集しています。職員室前の用紙に報告したいことを記入し、箱に入れてください。

## 生徒会動静

2月20日~2月27日 三送会準備 中央委員会 常時活動中

## 広がるブルーベリーの風味

2月26日(日)には通年リーグ最後の試合で勝利し、全勝優勝を果たした。(鴉)

## 初快挙を振り返る2人

2月26日(日)には通年リーグ最後の試合で勝利し、全勝優勝を果たした。(鴉)

2月26日(日)には通年リーグ最後の試合で勝利し、全勝優勝を果たした。(鴉)

2月26日(日)には通年リーグ最後の試合で勝利し、全勝優勝を果たした。(鴉)

2月26日(日)には通年リーグ最後の試合で勝利し、全勝優勝を果たした。(鴉)

2月26日(日)には通年リーグ最後の試合で勝利し、全勝優勝を果たした。(鴉)